

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 092	提案機関名 みうら漁業協同組合松輪イカ釣部会・松輪小釣研究会
要望問題名 イカ漁場の魚群探知機の情報収集と発信	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 現在、水産技術センター調査指導船「江の島丸」から情報提供されている東京湾のサバ漁場の魚探調査結果については、当地区のサバ一本釣り漁業者にとって有益な情報として活用させていただいている。 一方、サバの漁期外には、当地区の多くの漁船が東京湾口部の沖の山海域周辺でヤリイカ、スルメイカ漁を操業しているが、近年の燃料費の高止まりや魚価の低迷により経営は厳しく、少しでも有益な情報得て漁場探査を効率的に行いたいと考えている。 そこで「江の島丸」によるイカの魚群調査と漁場形成機構の解明について試験研究課題としての設定を検討していただきたく、要望する。	
解決希望年限	1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内 <input type="checkbox"/>
対応を希望する研究機関名	農業技術センター <input type="checkbox"/> 畜産技術センター <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 水産技術センター 自然環境保全センター <input type="checkbox"/>
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	企画資源部
対応区分	実施 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 継続検討 <input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 調査指導対応 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 現地対応 <input type="checkbox"/> 実施不可 <input type="checkbox"/>		
試験研究課題名 (、 、 の場合)			
対応の内容等 イカについては、江の島丸の魚探反応からイカの魚群を特定するのは難しく、魚探調査による魚群情報の提供は現時点では困難です。他の調査実施に沖の山周辺海域における漁場形成の参考となる水色、水温等の情報を提供していくことを検討します。 現在、当センターではイカ類の試験研究を実施しておらず、イカ類の漁場形成機構の解明につきましても、直ぐには取り組みませんが、イカ類は沿岸漁業の重要な資源であることから、今後どのような対応ができるのか検討してまいります。			
解決予定年限	1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内 <input type="checkbox"/>		
備考			